



**参加者** 夜、帰宅する時、街路灯が無く暗いです。  
**市長** 大学周辺の街路灯は、去年から4灯増えていきます。引き続き防犯灯や防犯カメラの設置など防犯効果を高めていきたいです。また、不審者が多く聞いて

いるので、遭遇した時は警察に連絡してください。  
**参加者** 市外から友人が来た時、城下町ならではの観光地を案内し、城西地区で作州餅の着物の着付け体験を一緒にしました。とても楽しかったので、観光客にもっとPRしたいと思っています。  
**市長** 市では津山の魅力を発信するシティプロモーション事業を行い、市内外の人たちへPRしています。移住者も増えてきているので、津山がさらに魅力的なまちになるように頑張ります。皆さんからもぜひ、津山の良いところを情報発信してほしいです。  
**参加者** 市長は組織のトップとして、一番心掛けていることは何ですか。  
**市長** 人の能力を見出すことが大事だと思っています。その人の特性を認め、適材適所に配置することで大きな力を発揮します。また、組織全体で物事を動かしていくことが大切なので、お互いに意見が言え、助け合える職場環境づくりに力を入れています。  
皆さんが安心・安全に暮らせるよう取り組んでいきます。

**参加者** 美作大学の周辺は、道幅が狭く路面がガタガタしていて通りにくいので、舗装などの整備をしてほしいです。  
**市長** 最近では、大学前や鶴山通りなどの歩道を修繕しました。市道の総延長は約1700kmあるので、危険な箇所や歩道の修繕は、優先順位を付けて取り組んでいます。

**参加者** 市では津山の魅力を発信するシティプロモーション事業を行い、市内外の人たちへPRしています。移住者も増えてきているので、津山がさらに魅力的なまちになるように頑張ります。皆さんからもぜひ、津山の良いところを情報発信してほしいです。  
**参加者** 市長は組織のトップとして、一番心掛けていることは何ですか。  
**市長** 人の能力を見出すことが大事だと思っています。その人の特性を認め、適材適所に配置することで大きな力を発揮します。また、組織全体で物事を動かしていくことが大切なので、お互いに意見が言え、助け合える職場環境づくりに力を入れています。  
皆さんが安心・安全に暮らせるよう取り組んでいきます。



**参加者** 津山まなびの鉄道館で保存されている車両は希少で、鉄道ファンの人には興味深く、年配者にとっては懐かしい列車です。列車を走らせ、動態保存する

べきです。また津山には古い駅舎や建造物が数多く残っています。特にJR因美線は素晴らしい風景の中を走るの、列車と組み合わせることで多くの人を津山に呼ぶことができると思います。  
**市長** 旧津山扇形機関車庫は国内で2番目の規模です。津山の鉄道遺産を生かせるよう、さらに工夫が必要ですね。  
**参加者** 社会的に孤立した高齢者をつくらないために、地域のつながりを強いのにはしてほしいです。  
**市長** 高齢者の介護予防と孤立を防止するため「こけいからだ講座」を市内201箇所の地域で開催し、約4000人が活動しています。この取り組みは市外の自治体が視察に来るなど、全国から注目を集めています。この取り組みをさらに充実させて、地域のつながりを強いのものにしていきたいと思います。  
**参加者** 「地域創生学」を学んだことで、さらに津山を良くしていきたい、津山を愛してくれる人を増やしたいという思いが強くなりました。  
**市長** 皆さんの地元愛を感じ、とてもうれしく思います。皆さんからいただいた貴重な意見を今後のまちづくりを生かし、津山に住みたい、帰ってきたいと思える魅力あるまちになるよう取り組めます。

**参加者** 「地域創生学」という学習の中で、市内の公民館の活動を知り、地域にあるものを使って、住んでいる人をもっと暮らしやすくしたい」という話に感銘を受けました。少子・高齢化などの問題の解決に向けて活動していると思いました。もっとPRすれば、若者も地域に愛着が持てると思います。  
**市長** 若い人にも興味を持っていただき、地域活動に積極的に参加してもらえようPRしていきたいですね。

**参加者** 津山まなびの鉄道館で保存されている車両は希少で、鉄道ファンの人には興味深く、年配者にとっては懐かしい列車です。列車を走らせ、動態保存する

**第9回 美作大学・美作大学短期大学部**  
とき 8月18日(金)  
テーマ 住みやすいまちづくりについて

**参加者**  
村田彩乃さん  
松川菜々美さん  
後藤海音さん  
高石友理さん  
森川愛梨さん

市民と市長のふれあいトーク(学生版)を開催しました  
図書広報室 ☎32-2029

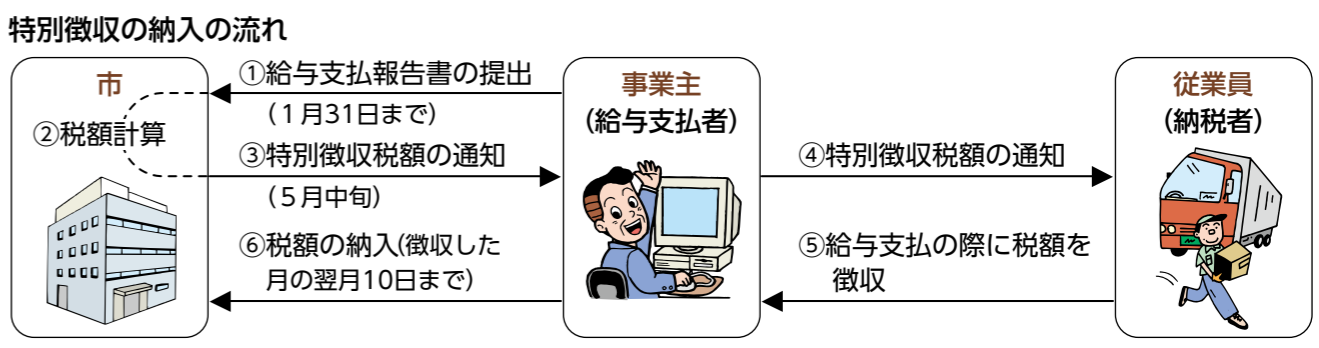
**第10回 岡山県立津山高等学校**  
とき 9月14日(木)  
テーマ 地域創生学を学んで

**参加者**  
日野田圭祐さん、谷 歩峻さん  
戸田悠貴さん、安藤理紗さん  
仁木拓実さん、友實小晴さん  
本名真己さん、妹尾拓磨さん  
西下直子さん

**参加者** 「地域創生学」という学習の中で、市内の公民館の活動を知り、地域にあるものを使って、住んでいる人をもっと暮らしやすくしたい」という話に感銘を受けました。少子・高齢化などの問題の解決に向けて活動していると思いました。もっとPRすれば、若者も地域に愛着が持てると思います。  
**市長** 若い人にも興味を持っていただき、地域活動に積極的に参加してもらえようPRしていきたいですね。

税金 ~事業主の皆様へ~ 市県民税特別徴収と給与支払報告書の提出のお願い  
関課税課市民税係 (市役所2階3番窓口) ☎32-2015

現在、県内すべての市町村と岡山県では、特別徴収(市県民税の給与天引き)の徹底に取り組んでいます。事業主の皆さんは、特別徴収をお願いします。  
また、事業主が、従業員(家族などの事業専従者を含む)に対して給与、賃金、賞与などを支払った場合、支払額やその他の必要事項を記入した給与支払報告書を市町村に提出することが義務付けられています(原則として退職者を含むすべての人)。ご理解とご協力をお願いします。  
※一定の基準に該当しなければ、普通徴収(従業員が自分で納付する方法)への変更はできません。特別徴収ができない従業員がいる場合には、給与支払報告書の提出時に普通徴収切替理由書の添付と、給与支払報告書の摘要欄に、普通徴収に切り替える理由を記載してください  
※詳しくは、県ホームページ (<http://www.pref.okayama.jp/page/428170.html>) をご覧いただくか、お問い合わせください



シティプロモーションシリーズ⑥ 食欲の秋! 津山の“うまいもん”の底力  
関図書広報室(秘書) ☎32-2026

「胃袋をつかむ」といわれるように、観光客にとってグルメは大切な観光素材です。和食が、ユネスコの無形文化遺産に登録されるなど、特に訪日外国人観光客は、日本の料理を食べることに大きな関心があるといわれています。  
また、各地のご当地グルメも国内外から関心を集めていて、B-1グランプリで一躍有名になった「津山ホルモンうどん」は、地域特有のグルメとして脚光を浴びています。  
新鮮な牛ホルモンと各店によって異なる独自のタレが作り出す味わいや、伝統的に食べられてきたという歴史、そしてその地域ならではのご当地感が人々に伝わった結果ではないでしょうか。  
古くから県北の中心地として発展してきた津山には、大きな底力があります。そぐり鍋や干し肉などの牛肉文化のほか、江戸時代に「珈琲」という漢字を考案した津山藩の洋学者・宇田川榕菴にちなんだコーヒー、城下町で生まれた茶文化や和菓子、冷涼な気候と清らかな水が育む日本酒、津山産小麦を使った津山ロールなど、観光客を引き付ける歴史感・ご当地感のあるグルメはまだあります。食欲の秋に、津山の味覚をより多くの人にPRしてみませんか。

